



社会福祉法人 長崎いのちの電話

(発行人) 古賀 義 (編集) 広報委員会 〒852-8799 日本郵便長崎北支店 私書箱45号
TEL 095-843-4410 FAX 095-844-3600 ホームページ <http://ngsk4343.sakura.ne.jp>

- 1面 理事長・副理事長就任あいさつ
- 2面 新役員等一覧 決算報告
- 3～6面 春の公開講演会抄録
(末松渉先生)
- 7・8面 寄付・賛助者一覧と御礼



古賀理事長で3期目スタート ～副理事長に、柿田・井石のお二人～ 定款変更し、新評議員には11名を選任

今年には社会福祉法人法の改定実施から8年経過し、評議員や理事・監事、評議員選任解任委員の法人に係る役員等全ての改選期となりました。

今期から、評議員定数を9名から12名以内、理事を6名から8名以内と定款変更し(6月23日、県の変更認可決定)、新役員等の選任作業が各選任部署でなされました。

なお、6月23日の「定時評議員会」で選任された理事による臨時理事会で、理事長に古賀義理事(3期目)、副理事長に柿田理事(2期目)が、また、副理事長に井石理事、業務執行理事兼事務局長に田村理事(6期目)が選定されました。

今期で澤・三矢の両理事、評議員では、川端・國弘・下条・波多野・原口の5名の皆様が退任となりました。長年のご尽力に対し、紙面を借りて心より感謝申し上げます。

一覧表は2面に掲載しますので、ご参照下さい。



ご挨拶

「あと一期」、 全力で

理事長 古賀 義

長崎いのちの電話は、昨年11月5日に相談電話開局30周年を迎え、また、昨年6月には長年の懸案であった「佐世保分室」の開設が叶いました。開局前の準備段階から30数年間わたりを続けてきた私ですが、こうした節目を理事長として迎えられたことを「花道」にさせて頂き、6月開催の定時評議員会終結のときをもってリタイアの積りでおりました。

しかし、「長崎いのちの電話だより 開局30周年記念臨時特集号」には、『さて、次の30年はどう進む?』かを考えるに当たり貴重なご意見・ご示唆を多数頂戴しておりますし、それらをもとにして相談員さんと一緒に進む道を検討して行きたいと語った拙文も掲載されています。

思えば「進む道」の検討はまだ端緒についたとも言えない段階であり、せめてあと一期、共同作業の輪に加わる、その程度の「体力・気力」は残っているぞ、と翻意した次第です。

皆様、どうぞ宜しくお願いいたします。



ご挨拶

次の30年への 第一歩を

副理事長兼
研修委員長 柿田 多佳子

スーパービジョンのバイザーや、養成講座の講師等として長年、研修面で参画させて頂いていましたが、3年半程前に理事に選任され直ぐに副理事長、更に研修委員会委員長と、私には荷の重過ぎる職責に潰されそうな思いでおりました。

しかし、「微力ながら無力ではない」は、私のモットーとするところでもあり、その微力を振り絞り、再び、副理事長兼研修委員長をお引き受けすることにいたしました。

長崎センターは昨年開局30周年を迎え、これから先の「いのちの電話の進むべき方向性」等が様々に議論されていますが、私は、「一周廻ってやっぱり電話」との思いを強くしております。今こそ「(非専門家としての)電話相談ボランティア活動」という原点に立ち返り、相談員さん達と共に「次の30年」の第一歩を踏み出す積りでおります。

皆様方のお力添えの程を心からお願い申し上げます。



ご挨拶

「善き出会い」と思って

副理事長 井石 八千代

長年のお付き合いと言いますか、流れの中で、理事として引き続きお手伝いをさせて頂くべきであろうことは、念頭にありましたが、副理事長とのお声がけを頂き、唯々驚き、本当にそれで良いのでしょうか・・・との思いでおりました。

相談ブースに入り受話器を握った経験もなく、継続研修に勤しまれておられる相談員の皆さまのお役に立つような専門的な知見・知識など、全く持ち合わせていません。

最近でこそ、電話相談委員会の顧問という立場で、相談活動の難しさ、逆にお仲間と心を通わせることの嬉しさとか、ホンの少しばかり理解できたかしら・・・と思う程度のことですが、そんな私を承知で理事・副理事長をとの仰せであれば、これも「善き出会い」(春の講演会末松先生のお言葉)の一つを与えて頂いたと思い、心を固め、この挨拶文を認めております。不束ですが、どうぞ宜しくお願いいたします。



社会福祉法人長崎いのちの電話

役員等一覧

(敬称 肩書は省略)

評議員	浅 場 知 毅 (再任)
同	前 田 和 明 (再任)
同	湯 口 隆 司 (再任)
同	平 山 由美子 (再任)
同	秋 山 賢一郎 (新任)
同	安 部 恵美子 (新任)
同	石 丸 佳奈子 (新任)
同	大 西 由紀子 (新任)
同	畑 田 けい子 (新任)
同	福 島 玉 美 (新任)
同	向 井 由紀枝 (新任)
理 事	井 石 八千代 (再任)
同	柿 田 多佳子 (再任)
同	古 賀 義 (再任)
同	田 平 文 江 (再任)
同	田 村 繁 幸 (再任)
同	福 田 順 子 (再任)
同	徳 永 一 俊 (新任)
監 事	中 村 尚 志 (再任)
同	松 本 修 (再任)

評議員選任解任委員 (監事・2名以外)

外部委員	有 永 裕 之 (再任)
同	中 田 慶 子 (再任)
会 員	池 田 純 幸 (再任)

※任期は2025 (令和7) 年6月23日から
評議員は、4年後の定時評議員会終結の時まで
他は、2年後の定時評議員会終結の時まで

2024(令和6)年度会計収入・支出決算書

(2024(R6)4.1~2025(R7)3.31)

単位:円

	摘 要	予算額	決算額	過不足額
収入の部	講習会費	860,000	452,000	408,000
	補助金	1,810,000	3,064,003	△ 1,254,003
	賛助会費	1,350,000	1,145,000	205,000
	寄付金	4,500,000	5,624,360	△ 1,124,360
	受取利息	1,000	1,285	△ 285
	雑収入	5,000	26,637	△ 21,637
	小計	8,526,000	10,313,285	△ 1,787,285
支出の部	前期繰越金	6,917,851	6,917,851	0
	合計	15,443,851	17,231,136	△ 1,787,285

	摘 要	予算額	決算額	過不足額
支出の部	人件費支出	2,840,000	2,974,528	△ 134,528
	1) 非常勤職員給与	2,640,000	2,760,588	△ 120,588
	2) 職員交通費	200,000	213,940	△ 13,940
	事業費	3,129,000	8,358,672	△ 5,229,672
	1) 電話相談運営費	62,000	3,896,086	△ 3,834,086
	2) 養成研修費	1,600,000	2,096,893	△ 496,893
	3) 継続研修費	585,000	834,073	△ 249,073
	4) 広報費	860,000	1,518,620	△ 658,620
	5) 研修会参加費	20,000	13,000	7,000
	6) 運営諸費	2,000	0	2,000
	事務管理費	2,493,000	3,501,999	△ 1,009,999
	1) 旅費交通費	0	11,530	△ 11,530
	2) 事務用品費	50,000	202,044	△ 152,044
支出の部	3) 印刷製本費	313,000	394,928	△ 81,928
	4) 修繕費	10,000	0	10,000
	5) 通信運搬費	325,000	716,417	△ 391,417
	6) 会議費	35,000	12,730	22,270
	7) 委託費	132,000	132,000	0
	8) 諸手数料	80,000	81,149	△ 1,149
	9) 保険料	50,000	50,806	△ 806
	10) 土地建物貸借料	1,312,000	1,611,631	△ 299,631
	11) 渉外費	0	21,760	△ 21,760
	12) 分担金	184,000	266,000	△ 82,000
	13) 雑費	2,000	1,004	996
	小計	8,462,000	14,835,199	△ 6,374,195
	(次期繰越金)	6,981,851	2,400,530	4,581,321
	合計	15,443,851	17,231,136	△ 1,787,285
次期繰り越し金			2,400,530	

※詳細は、長崎いのちの電話ホームページをご覧ください

2025 (令和7) 年度

□メイン会場:長崎県庁3階会議室(8/24:長崎県総合福祉センター4階)

□サブ会場(※):県北振興局天満庁舎3階会議室【マクドナルド横】※会場でのZOOM聴講。
～第33期電話相談員養成講座を兼ねています～

月日曜日	講 座 内 容 (テーマ)	講 師	講 師 所 属
7月12日(土)	精神病性障害について	畑田けい子	道ノ尾病院
7月26日(土)	死ぬこと 生きること	内村 公義	元長崎ウエスレヤン大学 (現鎮西学院大学)
8月24日(日)	依存症者と家族に対する支援 ～喪失体験による悲嘆へのスピリチュアルケアの視点から～	原口 芳博	原口カウンセリング ルーム
9月6日(土)	神経発達症とパーソナリティ症について	今村 明	長崎大学生命医科学 域保健学系
9月13日(土)	生活の中での法律について	中村 尚志	なかむら総合法律 事務所
9月27日(土)	性暴力被害者支援について	安日 泰子	やすひウィメンズ ヘルスクリニック
10月4日(土)	日本におけるハンセン病をめぐる差別を考える	澤 宣夫	長崎純心大学

公開講座内容は、長崎いのちの電話ホームページに掲載します。
また、希望者には、DVDをお貸しします。事務局までお申し出ください。

市民公開講座

毎月2回程度・14時～16時
～7月分以降の日程を掲載しています～

聴講無料

ご希望の方は
事務局までお申し込みを

長崎いのちの電話 春の公開講演会(抄録)

～2025(令和7)年5月23日開催～



講師：末 松 渉 先生

東京いのちの電話理事長
日本いのちの電話連盟研修委員長

【演題】 善き出会いから 生きる喜びへ ～いのちの電話活動を通して～

編集部注： 末松先生は、冒頭、「次の3点が今回、皆さんにお伝えしたいこと」と、示された後、ご自身の「心の危機」のお話から講演はスタートしました。

善き出会い：「いのちの電話」は、相談活動という視点で理解するより、「出会い」という視点で理解の方が、内包する豊かなものを汲み取ることが出来るように思います。

互いを大切に：「一人ひとりを大切に」心が、「いのちの電話」を育ててきたのであり、その心に応じてきた人々が支えてきたボランティア活動です。

善意を生かす：ボランティアとは私たちの中にある“善意”を生かす人のことです。でも、善意は、ともすれば、高慢さ・怠惰・利己主義など邪な心にもなりえる。折にふれて「自分を振り返る」学びが求められます。

【心の危機・・・私の場合】

私の最初の学生時代はもうほとんど『人の心』を深く学ぶということがなかった人間でしてね。当時は、私の姿を見るのはだいたい武道場とそれから雀荘。まあそんな感じでした。

「汗臭いのが男ぞ」と、「強い男は涙を流すもんじゃないとか、弱くちゃいけない」とかいうのを当たり前で思っていた人間でした。そんな私が就職したデパートの日本橋の本店でいきなりプレタポルテというファッションのすごいところに配属させられたものですから、私の中ではもう合わない合わない・・・、そうは言うけれどもお金を頂いている以上、「つまらない、もうやめたい」と言いながらも一生懸命合わせておりました。

でも結局3年半の間「辞めます」、「もう1回頑張ります」を繰り返しているうちに、だんだんだんだんこう自分が情

けなく見えてきたんですね。

不思議なものです人の心っていうのは。あんなに勢いも力もあった人間が、自分はダメだなダメだなんて思ってくると、人が優秀に見えますね。幸せに見えたりする。そうなった時には、だいたいダメな自分だけの情報だけを集めるようになってきましてね。

「心の危機」・・・これを初めて体験したのではないのでしょうか。それまでも誰もが体験するような挫折というのがありますよね。けれど、自分自身が情けないと思う心の状態、で先に進めなくなっていく状態というね。今までのやり方では対処できないことが自分の身に起きてきた時、誰もが心の中で起きる現象というのが心の危機なんていることを言います。

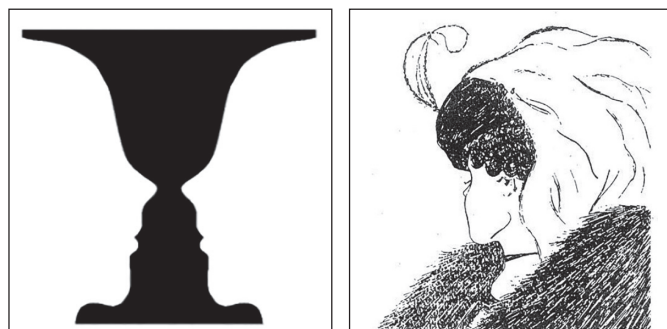
【立ち直りのきっかけは さりげない人との出会い】

もうダメだと思っている時に、もう一度立ち上がろうと思った時のきっかけは何かというと、学生時代と変わらない付き合いをしてくれる友達とか先輩たちがいた。何を話しているのかというと、もうお前頑張れよという話じゃないです。「ちょっと出てこいや」と、「うどんすきでも食べようか」といって先輩が呼んでくれて、これちょっと味が薄くないか、とかそういう話をしているだけ。それで良かった。それで力が回復するみたいですね、人の心というのはまず気持ちが落ち着くということ、人心地付くという状態になることの方が大事。いのちの電話というのは意外とそういう何でもない中で変わらずに関わるという、つまりその人を大事にするっていう関わり、これがどうやらいのちの電話の持ち味だなという風に思っているんですね。

【心の危機 絵で示すと】

皆さんご存知ですか『ルビンの壺』(注：下の左)という、壺にも見えるし人の横顔にも見える。

普通であれば両方見えるのです。つまり気持ちが落ち着いている、自然で自由に自分の心になっていたら両方見えているんです。けれども、心の危機になった時はどちらかしか見えてない、この絵から、そんなことが分かってきます。



これも(注：上の右の図)有名なものです。この絵の全体の中の本当に小さな部分によって見方が変わるので。唇として見たら、お年を召したご婦人に見える。ネッ

クレスとして見たら若い女性が向こう側を向いている。

両方見えるというのがいいのですよ。その方が心が柔らかい状態ですけれども、でも私たちは多くの場合、そんな柔軟な時ばかりではないでしょう。その時にちょっと気を付けて、細やかなところにどういう意味付けにするかによって見えてくるものが変わりますよ。人生もそうかもしれません。



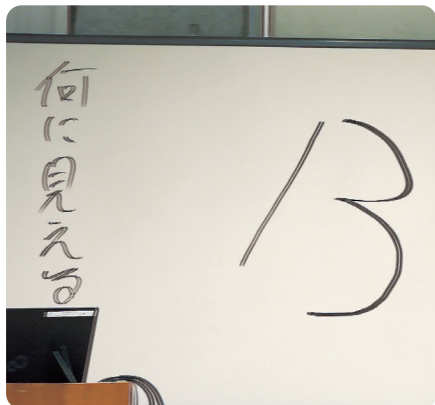
これは何に見えますか。

(会場から)

「13」・「B」・「耳」にも見えますね。

ですけれども、山とかパンとか言われた時は、これは与えられたものをそのまま見ていたら出てこないです。回転するから山に見えるパンに見えると。これは柔らかい心に近づいている訳ですね。

更に「胸」とか「お尻」に見えて良いわけですけど、それを言うとなんか私どう見られるかなというのがあるから見えてるものも見ないかのように反応している。こういうことが出てきたりしますね。人の心って



【ウサギにみえる人との関わり】

心の危機にある人との出会いにあった時、必要な関わり方がもう一つあります。それをこの図を使って単純化してお伝えします。「これウサギよ」って自信持って言う人が目の前に現れたら皆さんどうします？

『この人変な人』って言ってさよならするのものの一つの反応です。或るいは怖いなど、去っていくというのも一つです。

けれども、『ウサギと言っている、へえー そうか…』ってなるかどうかです。この心があるかどうか……。

(相手の人が言っている) ウサギをまず心でイメージいたします。ウサギの特徴は何でしょう。耳。浮かびましたね。そこで、「あなたの言ってるウサギちゃんの耳はどこ？」っていうと、耳はここですよと答えてくる。今度はウサギの特徴は赤い目だから、目はどこ？っていうと、目はここと答えてくれる。ああそうか。今度は尻尾はどこでしょう？、尻尾はここと答えてくれる。じゃあ足はどこ？……と、こうやって応答してきて、だんだんだんだんウサギに見えた時に、「おお、ウサギ、そういうことか」って、相手の人に伝えていく、これが共感です。

こちら側にも見えた、わかった、ああなるほど、ってそういう関わり方というのが、これが大事になってくる。相手の人をわかろうとする時には、まず、私たちの心を動かさない。だから、例えば悲しいと言っている人の悲しみが何か聞いていてもわからないな、ということだってこれも今の例ですよ。悲しいって言ってくれる、どういうとこ

長崎いのちの電話開局31周年記念

秋の公開講演会

入場無料
WEB併用



講師

HRI水澤都加佐カウンセリング
オフィス所長

水澤 都加佐 先生

Healing and
Recovery
Institute

演題 (仮)

援助という仕事の「罫」と「贈りもの」

～健康なつながりを築くために～

11/3
(文化の日)

14:00～16:30 (開場: 13:30)

会場: 長崎県庁 1階 会議室

チャリティコンサート

入場無料

+生け花パフォーマンス

「花と名曲」

～長崎いのちの電話支援～

いのち奏でるコンサート



主催・演奏

園城三花さん

率いる 京都カルテット

生け花パフォーマー

華道家元池坊 次期家元

池坊専好さん



11/29
(土)

14:00～16:30 (開場: 13:30)

会場: 浦上教会大聖堂

お申込み・お問い合わせ等は

長崎いのちの電話事務局

電話 095-843-4410 (平日9時～17時)

FAX 095-844-3600

メール ngsk-inoden@space.ocn.ne.jp

ろで悲しいの?、というようなことを聞くということ自体が、『あなたは私にとって大切な人です』というメッセージなんです。一言一言に実は意味がある、日常生活の会話の中に人を大切にするヒントはありますよ、というのをお伝えしておきたいなと。



「いのちの電話」というと、多分自殺予防であるとか傾聴であるとか、どちらかという専門的な視点から見て有効な、或いは有益な活動をしている、という風に理解してらっしゃるかもしれないけど、実はもうちょっと日常生活に根差しているところで人を大切にするということはどういうことなのかっていうところを、問いかけたり問いかけられたりしてるのがいのちの電話だっていう風にちょっとイメージしていただくと嬉しいです。日常生活を離れてね、良い聞き方というのは無いと思います。

【ストローク～心の栄養～】

編集部注：～先生の配布資料から～

誰でも、他の人々から親しみのこもった表情で挨拶されたり、褒められたり、感謝されたりすると非常に嬉しいものです。生きる力に繋がっているのです。身体に栄養が必要であるように私たちの心にも栄養が必要なのです。この心の栄養を「ストローク」と呼び、ストロークは、自分や他の人々の存在や価値を認めていることを伝える言葉や行為を指します。

どうも私たちは気づかないけれども、相手の人の生きる力を削いでしまう、成長する力を削いでしまう関わり（マイナスのストローク）もあるようだし、逆に生きる力をより育んでいく。そういう関わり（プラスのストローク）もあるようです。さあ、「ストロークパターンチェックリスト」を使ってプラス・マイナスどれが多くなっているのかを見てみましょう。

編集部注：次の25の文章を読んで、自分の行動に当てはまるものには○、当てはまらないものには×、どちらともいえない場合は△を、表①(6ページにあります)の各門の空欄の左側に書き込む。○か×か△か、勘でいいです。パツパツとやってみてください。

次にステップ1から3の順に進めて下さい

ステップ1：空欄の右側の方の欄に○は2点、△が1点、×は0点として書き込む。

ステップ2：その点数を5つの項目ごとに縦に合計して書き込む

ステップ3：タテの合計点を表②に棒グラフで表す

(チェックリスト25)

- ①遊びや外出など何かする時、自分の方から声をかけることが多い。
- ②話をしている時、ちょっとした言い間違いなどに口をはさむ方である。
- ③家に帰った時、「お帰りなさい」と家族の方から先に声をかけてくれる。
- ④みんなと一緒に作業をしている時、ちょっとした失敗や作業が遅いことで注意されることがある。
- ⑤休みの日は、一人で過ごすほうが楽である。
- ⑥家に帰った時、自分から「ただいま」と言う方である。
- ⑦みんなと一緒に作業をしている時、どちらかという、命令する方である。
- ⑧日常生活では、ほめられたり、感謝されることがある。
- ⑨一緒に作業している時、自分の責任ではないのに、怒られたり責められたりすることがある。
- ⑩知り合いや友人に出会った時、挨拶をするのが面倒なので避ける方である。
- ⑪困っている人や、まごまごしている人を見ると声をかける方である。
- ⑫フードセンターや販売店でサービスが悪いと、すぐに苦情を言う方である。
- ⑬いろいろと励ましてくれたり、気づかってくれる友人や知人がいる。
- ⑭家では、ぶつぶつ小言を言われたり、厳しい言い方をされたりする。
- ⑮人と会うことや関わりを持つことが、わずらわしいと思うことがある。
- ⑯知り合いや友だちからの意見、相談や悩みをちゃんと聞くほうである。
- ⑰相手が自分の思い通りに行動しないとき、イライラしがちである。

〈相談電話〉095-842-4343

年中無休 9:00～22:00 (第1・第3土曜日は9:00～翌9:00)

0120-783-556

※毎月10日 全国一斉フリーダイヤル

8時～翌8時 自殺予防いのちの電話

※コロナ禍 毎日フリーダイヤル 16時～21時

[illegible]

ご寄付・ご支援ありがとうございます

いのちの電話の運営は、皆様からの浄財によって賄われております。2024年10月～2025年3月に賛助会費や

寄付金を頂戴した皆様のお名前（敬称略）を記し、感謝の意を表します。また、お名前は省略しますが、物品寄付もたくさん頂戴しました。ありがとうございました。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

賛助会費											(398,000円)			
<個人>														
青山 周広	天野美穂子	一ノ瀬幹子	稲田 栄司	岩永美智代	大橋 節子	上地 耕三	川口 徹男	酒井 美穂	田口 春男	富永 裕之	永田ふく代	長野ちゆみ	中村 政子	原口 俊哲
三根真理子	宮崎 民子	三山 格	森川 郁彦	若松 純子	渡部 克子	栗屋 曠	井手 保則	井石八千代	柴田 芳男	小原 玲子	築城 峯子	長岡 興樹	馬場 昭代	平井 浩子

<法人・団体>														
* (宗) 瑞光寺				* ダイエー工業株式会社				* 株式会社城保安警備				* 東亜物産株式会社		
* (有) 田中船舶工業				* ピーすなう法律事務所				* 九州北部税理士会長崎支部				* 崎長海運株式会社		
* じゅうばし内科医院				* オーク薬局				* なめしスイミングセンター				* (医) 山口内科・循環器内科		
* 平井産婦人科														

寄付金										(4,095,560円)
<個人>										
浅場 知毅	熱田 絵美	新井 弘美	荒川 明継	有田 清人	石丸 忠彦	板山 易	猪口 薫	内田 里美	上滝佐和子	奥村 典男
門 更月	神近 善徳	川口 哲	串山 益子	小泉 朋子	コバエツコ	佐藤 豊	島岡 士	末長 裕幸	瀬口 卓也	曾場尾雅宏
田崎 貴子	田中 一成	田中 仁美	チヂワモトシ	中田 成一	橋口 光寿	橋口 裕太	原田美佐子	深江 政弘	深堀千恵子	福田 順子
福田 留明	藤村栄三郎	牧 千尋	松村 徳恵	松村 博	眞弓小百合	三宅 通	村尾禮三郎	山口 健二	山口 次男	山口 史彦
山口 力	山村 正明	湯口 隆司	吉野 朝子	吉野 和幸	渡辺 俊子	浦川 和孝	下山 高生	下山 時生	加藤 保子	柿田多佳子
太田 義昌	宮田 雄吾	古賀 義	江口 依子	砂川 久子	松尾みち子	清原 達夫	太田 貞喜	太田 義昌	中田 慶子	鳥巢 維文
田村 繁幸	田中 直孝	渡辺 明美	藤澤久美子	平 稔	片岡寿美子	麻生 忠史	木下 洋子	木村 和子	有永 裕之	林 克敏
										(8頁へつづく)

※シシン目で切り取ってご利用ください。
※払込手数料のご負担は不要です。

(ご注意)

・この用紙は、機械で処理しますので、口座記号番号及び金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入ください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。

・この用紙は、ゆうちょ銀行または郵便局の払込機能付ATMでもご利用いただけます。

・この払込書をゆうちょ銀行または郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証等を必ずお受け取りください。

・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。

・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙

5万円以上
添付

印

この場所には、何も記載しないでください。

(7頁より)

<法人・団体> * 一般社団法人生命保険協会 * いのち奏でるコンサート募金 * エスケーアイコーポレーション
 * 小川工務店 * 学校法人向陽学園 * 株式会社西部工建 * 公益社団法人長崎法人会
 * 公益社団法人佐世保法人会 * 大村さくら法律事務所 * 佐々川福祉会 * テクノ通信株式会社
 * 有限会社ビッグ・コーポレーション * 聖ヴィンセンシオ西町教会 * 聖ヴィンセンシオ・ア・パウロ会
 * ドミニコえむかえサクラ * 長崎県土地家屋調査士会 * なめしスイミングセンター * 長崎銀屋町教会
 * 日光タクシー株式会社 * 明鍊寺 * 光源寺 * 長崎バプテスト教会 * 日本基督教団長崎教会
 * 日本基督教団長崎平和記念協会 * 弁護士法人ふくぞき法律事務所 * (有)関西工業所
 * 中牟田消化泌尿器内科クリニック

資金援助ボランティアとして活動を支えて下さい

「長崎いのちの電話」は、相談員をはじめ全てボランティアで運営されており、その活動は寄付金・賛助会費・助成金で賄われています。あなたも**「資金援助ボランティア」**として「長崎いのちの電話」を支えてくださいませんか。ご協力をよろしくお願いいたします。

毎年一定の資金援助して下さる方は、賛助会員となります。

★賛助会費

個人会費：1万円・5千円・2千円

法人会費：5万円・3万円・2万円・1万円

★寄付金 金額は随意です。随時お受けいたします。

税制上の優遇措置があります

個人の場合：所得控除・個人県民税控除が受けられます。
 法人・団体の場合：損金算入が受けられます。

ご送金先 郵便振替 01870-3-40716

加入者名「社会福祉法人長崎いのちの電話」

※下部の払込取扱票を切り取ってご利用いただくと便利です。

●銀行振込の場合は、下記普通預金口座をお願いします。

・十八親和銀行／本店営業部 No.595451

・長崎銀行／千歳支店 No.2135124

口座名義は、「社会福祉法人長崎いのちの電話 理事長 古賀義」

【シャ）ナガサキイノチノデンワ リジチョウ コガタダシ】

払込取扱票

口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。

通常払込料金
加入者負担

02	口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。										通常払込料金 加入者負担					
口座番号				口座番号(右詰で記入)				金額	千	百	十	万	千	百	十	円
01870				3				40716								
加入者名	(社福) 長崎いのちの電話												料金	備考		
通	☐ に✓を入れ、賛助会費または寄付、金額をご指定ください。 ☐ 賛助会費 個人会費 ☐ 10,000円 ☐ 5,000円 ☐ 2,000円 法人・団体費 ☐ 50,000円 ☐ 30,000円 ☐ 20,000円 ☐ 10,000円 ☐ 寄付 (金額は随意です。)															
信	〒															
欄	※ (ご連絡先電話番号)															
・	※ 日 附 印															
「	※ 様															
依	※ (ゆうちょ銀行)															
頼	※ これより下部には何も記入しないでください。															
人	※															

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	01870										3				通常払込料金 加入者負担
加入者名	(社福) 長崎いのちの電話														
金額	千	百	十	万	千	百	十	円							
ご依頼人	おなまえ														
料金	日 附 印														
備考	円														

※ シン目で切り取ってご利用ください。
 ※ 皆様のご支援をお待ち申し上げます。

この受領証は、大切に保管してください。